

2. 吉川市のスポーツ施策の現状について

I. 吉川市の概況

人口：73,212人（男：36,595人 女：36,617人） ※2021.5.1月現在
 世帯数：31,226世帯
 高齢化率：23.4%（埼玉県内55位/66市町村）
 生産年齢人口割合：62.1%（埼玉県内12位/66市町村） ※統計埼玉 2020より

II. スポーツ活動推進事業

(1) 定期開催事業

○地域総合型スポーツクラブ「なまずの里クラブ」

子どもから高齢者までの多世代にわたり、月2回程度バドミントンや卓球などが行える会員制の総合型地域スポーツクラブ

- ・日時 4月～3月 月2回～3回程度 各土曜日 9:00～12:00
- ・会場 総合体育館
- ・対象 高齢者、子どもの参加もOK
- ・会費 (大人)3,000円/年、1,600円/半年 (児童生徒)2,000円/年、1,100円/半年
- ・種目 バドミントン、卓球
- ・参加実績 令和3年度 84人 ※6/4時点 4回実施
 令和2年度 508人 ※R2.7月～R3.3月 20回実施

○ご近所♪スポーツ教室

笑いヨガ、自彊術(じきょうじゅつ)、太極拳、キックボクシングエクササイズ、ピラティス、ノルディックウォーキング、リフレッシュリズム体操の7種目を、市内各所の施設で行う事業

- ・開催日 前期(5月～7月)、後期(9月～12月)
- ・対象 市内在住、在勤及び在学で18歳以上の方(子ども同伴可)
- ・参加者 令和2年度 131人(コロナのため縮小開催)

○GO!スポーツ(スポーツ推進委員連絡協議会主催事業)

子どもから大人まで、障がいの有無関係なく、どなたでもスポーツを楽しめることをモットーに、様々なスポーツを無料で体験できる事業

- ・開催日 1-2回/月 栄小学校
- ・対象 市内在住・在勤及び在学
 障がいのある方、高齢者、子どもの参加もOK
- ・種目 ボッチャ、バドミントン、卓球バレー、卓球、
 ノルディックウォーキング、グラウンドゴルフなど
- ・参加者 令和2年度 75人(コロナのため縮小開催)
 令和元年度 660人

○ライフキッズスポーツクラブ(公益財団法人ライフスポーツ財団助成事業)

乳幼児の発達段階にあわせた身体活動であり、親子でふれあいながらバランス・リズム感・創造性の発達を促す事業

- ・開催日 令和3年(前期：5月～7月)
- ・参加者 44人 ※6/5時点 2回

○各種スポーツ教室

- ・ジュニア水泳教室 小学生対象 プールの授業開始前に全5回の教室開催
- ・アクアビクス・アクアジョギング 毎月2回開催
- ・ノルディック・ウォーキング教室 不定期開催
- ・トレーニング講習会 毎月2回開催 など

(2) 各団体主催スポーツイベント (スポーツ推進課事務局事業)

○なまずの里マラソン (スポーツ協会主催) ※直近開催例

市街地から自然豊かな田園風景へと楽しみながら走ることができる毎年約6,000人のランナーが集まる吉川市のマラソン大会

- ・開催日 平成31年(2019年)3月31日(日)第25回大会
※4/7(日)が埼玉県議会議員選挙投票日と重なり変更
- ・参加者 6,137人(うち吉川市1,735人 28.3%)
ボランティア数 1,247人(沿道整理、会場整理)

○市民体育祭小学校区大会 (スポーツ協会主催事業) ※直近開催例

各小学校区で、地域の方の協力を得て、子どもから高齢者まで幅広い世代の交流を促し、健康・長寿への意識向上を目指すための大会

- ・開催日 令和元年(2019年)10月13日(日)
- ・場 所 中曽根小、美南小 ※台風により他校区は中止
- ・参加者 2,200人 ※平成30年度は8校区で7,595人
- ・協 力 各自治会、小中学校、保育園及び幼稚園

○市民体育祭各競技種目別大会 (スポーツ協会主催事業)

年間を通して行われる、スポーツ協会加盟団体競技種目別の大会
例：サッカー、野球、空手道、バドミントン、テニス、水泳など

○ボッチャ大会 (コカ・コーラ協賛事業)

年齢や障がいの有無に関わらず誰もがスポーツに親しめるボッチャを体験する大会

- ・開催日 令和3年4月4日(日)
- ・対象 市内在住の小学生の親子
- ・参加者 令和3年度 72人

○スポーツフェスティバル (スポーツ協会主催事業)

オリンピック・パラリンピックの開催に向け、市民のスポーツに対する興味関心を高めることを目的とする取り組み

①スポーツ協会加盟団体による体験教室 (5/13 延期決定)

空手道、サッカー、少年野球、弓道、武術太極拳、テニス、水泳等

②コカ・コーラ協賛による3×3 (3人制バスケットボール)の大会

- ・開催日 令和3年6月27日(日)予定
- ・対 象 市内ミニバスケットボール所属の小学年生
- ・協 力 バスケットボール協会

○ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク（公益財団法人ライフスポーツ財団助成事業）

親子・家族で市内をウォーキングし、各ポイントでクイズやゲームに挑戦しながらゴールを目指す事業

- ・令和2年11月3日（火） 沼辺公園・永田公園など
- ・参加者 249人

○ライフ親子グランドゴルフ大会（公益財団法人ライフスポーツ財団助成事業）

親子でコミュニケーションをとり、協力しながら勝利を目指す大会

- ・令和3年6月6日（日）栄小学校校庭・沼辺公園多目的広場
- ・参加者 49組（107人）

⇒※6/1（火）に開催中止を決定

(3) 他課主催事業（政策室・長寿支援課・障がい福祉課・健康増進課）

○東京2020パラリンピック「マカオ」ホストタウン登録 【政策室】

吉川市が東京2020パラリンピックにおける「中華人民共和国マカオ特別行政区」のホストタウンに登録され、様々なイベントを企画。

（ホストタウン交流の取り組み）

- ・マカオへの応援メッセージ動画
- ・マカオとパラリンピック展の開催
- ・マカオパラアスリートとのメッセージ交換
- ・マカオとつながるオンライン交流 他

○なまらん体操による「地域型介護予防教室」【長寿支援課】

なまらん体操…吉川市民（子どもから高齢者まで）の健康づくりのために、埼玉県立大学と連携を図り独自に開発された体操。吉川市のイメージキャラクターである「なまりん」となまらないという思いをかけて「なまらん体操」と名付けられた。なまらんストレッチ、なまらん筋トレ、なまらん脳トレ手遊び体操、なまらんリズム体操で構成

市では、なまらん体操を活用した地域における健康づくり事業を推進しており、現在、30カ所以上の自治会で取り組みを始めている。

○いきいき運動教室（介護予防教室）【長寿支援課】

生涯にわたって自分らしく、いきいきと元気に過ごすための健康づくりと介護予防を目的とした運動教室。健康運動指導士の指導を受けながら、毎回血圧を測定し、リズム体操やストレッチ運動、筋力トレーニングを行う。

- （対象）65歳以上の方で、医師から運動制限を指示されていない方
- （開催日等）3コース 全14回／4か月

○はつらつ運動教室（介護予防教室）【長寿支援課】

心身機能の向上を図り、いつまでも健康で生き生きと過ごせるよう、運動、口腔体操、認知症予防を複合的に行う教室。必要な方には送迎あり

- （対象）市内に在住する概ね75歳以上の日常生活で必要となる機能（生活機能）の

低下がみられる方

(開催日等) 3コース 全14回/4か月

○65歳以上の男性のための運動教室【長寿支援課】

運動不足や「運動しようと思っても何をしたらいいのかわからない」という男性のための運動教室。

(内容) ノルディックウォーキング教室、筋肉トレーニング

(開催日等) 3回/年

○よしかわ健康・体づくりポイント制度事業【健康増進課】

対象となる健康・体づくり事業に参加して、1年間で5スタンプ獲得すれば、500円相当の景品が獲得できる事業。抽選で商品券(5000円分)も当たる。

(対象) 18歳以上の市民

○埼玉県コバトン健康マイレージ【健康増進課】

専用の歩数計やスマートフォンを使い、楽しみながら歩いて健康づくりに取り組む事業。歩数計をタブレット端末にかざして歩数データを送信し、歩数に応じてポイントを獲得。たまったポイントで景品が当たる抽選に、自動で応募できる。

また、データを送信すると、歩数ランキングや自身の過去の歩数履歴の確認が可能。

(対象) 18歳以上の市民

(費用) 参加費 2,400円

※吉川市国民健康保険または、埼玉県後期高齢者医療者医療制度にご加入の方は無料

○ふれあいスポーツ大会【障がい福祉課】

障がい者スポーツの振興と交流を図るため開催。障害福祉サービス事業所吉川フレンドパーク、就労継続支援B型事業所ひだまりの事業所をはじめ、特別支援学校通学者など市内在住の障がい者やその家族が参加し、民生委員などの協力のもと実施される。

(開催日等) 1回/年 (毎年6月頃に開催)

○屋内スポーツ大会【障がい福祉課】

障がいがある人もない人も、ルールや道具を工夫して一緒にスポーツを楽しみ、新たな出会いから市民交流を深めることを目的として開催。

第1部(午前) 卓球バレーやパラリンピック競技であるボッチャなど全6種目

第2部(午後) なまりんフレンドリーカップ(卓球バレー&ボッチャ大会)

(開催日等) 1回/年(毎年12月頃に開催)

Ⅲ. 市スポーツ団体の活動

○スポーツ推進委員連絡協議会

スポーツ推進委員とは、スポーツ基本法第32条に基づき、市から委嘱を受けた非常勤公務員で、現在は25名の方々を委嘱しています。広く市民の皆様が、気軽にスポーツに親しみ、スポーツを楽しむことができる環境づくりのため、教室やイベントの企画・運営等と併せ、スポーツに関する知識・技術に努めています。

【主な活動】

- ・ライフキッズスポーツクラブ
- ・ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク
- ・ライフ親子グラウンド・ゴルフ大会
- ・GO!スポーツ

○スポーツ協会

スポーツ協会は、昭和33年9月にスポーツ愛好者及び学校体育関係者を中心として、地域住民のスポーツ活動の普及・進行を目的として結成されました。60周年を迎えた現在では、25団体が加盟し、加盟団体ごとに大会等を行い、地域スポーツの交流の場として活用されるとともに、市民のスポーツの発展・普及に寄与しています。

【主な活動】

- ・吉川なまずの里マラソン
- ・市民体育祭
- ・スポーツフェスティバル

○スポーツ少年団

吉川市では11のスポーツ少年団が活動しています。また、スポーツだけではなく文化・社会活動も行うことで、子どもたちが社会人として成長した時に役立つ素養も身に付けて育っています。

IV. 市内のスポーツ環境

総合体育館

昭和58年5月オープン

【主な設備】

大体育室	1635.28㎡
小体育室	209.39㎡
第1武道場	194.58㎡（畳72畳）
第2武道場	194.58㎡
小会議室	67.87㎡（30名定員）
トレーニング室	207.64㎡

【用途】

大体育室	バスケ2面またはバレーボール3面 またはバドミントン10面など
小体育室	卓球や体操など
第1武道場	柔道など
第2武道場	剣道や空手など



旭地区センター

平成9年4月オープン

【主な設備】

体育室
トレーニング室
会議室、研修室、調理室、図書室

【用途】

体育室	バスケ1面またはバレーボール2面 またはバドミントン6面など
-----	-----------------------------------





市民プール（屋内温水プール）

平成7年5月オープン

【主な設備】

(財)日本水泳連盟公認

一般用プール 25m×17m 8コース

ジャグジー、採暖室、更衣室、シャワー室、観覧席

【用途】

水泳、水中運動など



市民プール（屋外プール）

昭和56年5月オープン ※R2-R3休止

【主な設備】

流水プール 1,154.00㎡（幅6m×192m）

幼児プール 339.50㎡（16m×6.5m変形）

管理棟



吉川運動公園テニスコート

平成4年オープン

【主な設備】

テニスコート（ハードコート） 7面

【用途】

テニス



沼辺公園テニスコート

昭和63年オープン

【主な設備】

テニスコート（ハードコート） 3面

【用途】

テニス

旭公園球場

平成9年オープン

【主な設備】

グラウンド 13,900㎡

内野スタンド、外野スタンド、
ナイター照明、スコアボード

【用途】

軟式野球（試合のみ）



東埼玉テクノポリス多目的グラウンド

平成9年オープン

【主な設備】

多目的グラウンド 1面

【用途】

少年サッカーやレクリエーション活動



県営吉川公園（野球・ソフトボール）

平成7年オープン

【主な設備】

軟式野球場 マウンドあり 2面

マウンドなし 2面

硬式専用練習場 1面

【用途】

軟式野球、ソフトボール、硬式野球（練習のみ）



県営吉川公園（サッカー）

【主な設備】

サッカー場 1面

【用途】

サッカー



吉川運動公園

昭和 63 年オープン

【主な設備】

多目的グラウンド、バックネット

【用途】

野球・ソフトボール・サッカー・レクリエーション



吉川中央緑地

平成 23 年オープン

【主な設備】

ハンドボールコート

ハンドボールゴール

【用途】

ハンドボールやフットサルなど



中曽根公園多目的広場

平成 14 年オープン

【主な設備】

ベンチ

【用途】

軟式野球やソフトボール



美南中央公園多目的広場

平成 22 年オープン

【主な設備】

ベンチ

【用途】

軟式野球、ソフトボール、サッカー、
レクリエーション





アクアパーク

平成 14 年オープン

【主な設備】

スケートボードエリア

バスケットコート

多目的ステージ

【用途】

スケートボード、バスケットボールなど



市内小中学校体育施設

昭和 50 年～

【概要】

市内小中学校の体育館や校庭についてスポーツ活動を行う市民団体に開放。

小学校 8校

中学校 4校